



山田中201人が晴れの巣立ち 万感の思い胸に涙の卒業

第38回山田中学校卒業証書授与式が3月19日、完成したばかりの真新しい体育館で行われました。この日、晴れて旅立ちを迎えたのは201人(男子106人、女子95人)。一人ひとり感激の面持ちで、佐藤保校長から卒業証書を受け取りました。最後に卒業生は「大きな夢とあふれんばかりの希望を胸に、伝統ある学びやを卒業します」と別れの言葉を述べ、全員で「上げば尊し」を合唱。万感込めて歌う表情に、涙が光りました。今年の町内中学校では、239人(男子123人、女子116人)が9年間の義務教育課程を終了しました。

やまた
広報

No
792

今号の
主な内容

施政方針の内容	2~5
平成15年度町一般会計予算の中身	6~7
町の全会計予算137億円の使いみち	8~9
町議会議員の選挙	10
みんなのスペース	12~13
町のわだい	14~15
町職員の人事異動	17
保健だより	18

4月1日号
2003

施政方針の内容



施政方針を述べる沼崎喜一町長

平成十五年度の町政の進む方向を決める、第一回町議会定例会が二月二十四日から三月十三日まで開かれ、十五年度の一般会計予算などが原案どおり可決されました。初日には、沼崎喜一町長が「町民の皆さまから知恵をいただきながら、新しい町づくりのために全身全霊を傾注する覚悟です」と第七次山田町総合発展計画の五つの柱を基本に、本年度の基本方針を述べました。今号では、施政方針の主な内容と十五年度予算の中身を紹介します。

町民の英知集め新しい町づくりりに全力尽くす

昨年五月、宮古・下閉伊管内七市町村長と宮古地方振興局長による宮古・下閉伊地域広域行政推進懇談会が設置されました。鋭意意見交換し、報告書「宮古・下閉伊地域の在るべき広域連携の姿について」をまとめました。町はこれを踏まえ、住民懇談会と産業別代表者懇談会を開いたほか、各種集會などを通じ町民世論の動向の把握に努めてきました。私は二月五日の町議会全員協議会で、山田町の合併問題は将来の課題としつつも、合併特例法の期限である平成十七年三月までの合併に賛成する意見は少数と判断し、国が目標とする千の自治体の一つに残るよう自立の道を選ぶことを表明しました。厳しい行財政環境の中、自立の道が平坦なものであるとは考えていません。町民の皆さまから知恵をいただきながら、新しい町づくりのため全身全霊を傾注する覚悟であります。

町政を取り巻く情勢ですが、国は「日本経済の再生は聖域なき構造改革を迅速かつ着実に推進する以外にない」と

の基本的な考え方を堅持し、経済活性化に向け構造改革を総合的に行うとしています。本町の情勢を見ますと、デフレによる魚価低迷や秋サケの不漁傾向が続くなど、水産業を取り巻く環境は厳しい状況です。また農業も農産物の輸入増加で経営規模の拡大ができないなど、農業離れが進んでいます。

八月には、待望の三陸縦貫自動車道山田道路が開通しました。これで国道45号の活用を可能にし、「山田の魅力発信事業」の定着に向け内容が充実されました。また、九月の内閣改造に伴い鈴木俊一衆議院議員が環境大臣に就任されました。町民一同、大臣の新たな活躍を期待するものであります。

平成十四年度の主要事業の推進状況は、下水道関連で大沢が川向地区、船越は長林、山の内、日向脇地区、田の浜は早川地区が使用開始となりました。柳沢北浜地区土地区画整理事業も道路や水路などの築造整備が進められ、柳沢町営住宅建替事業は二棟目が十五年度に完成します。さらに山田中学校の改築工事は屋内運動場の完成に伴い、三年計画で行われてきた整備が完了し、生徒たちの教育環境も充実されました。厳しさを増す財政状況ですが、第七次総合発展計画の事業推進を重点に、差し迫る課題を的確にとらえ、町政執行に果敢に取り組んでいかなければなりません。以下、総合発展計画に掲げる領域に従い、平成十五年度の施策を述べてまいります。

オランダ島の景観保全に努力

いまだ国内経済の回復の兆しが見えない中、各産業とも構造的な不況から脱しきれず、依然厳しい状況にあります。しかし、さまざまな環境変化にも対応する産業活動が活性化されるよう、推進しなければならぬと考えます。

昨年のウニ漁は二〇トを超える豊漁となりました。漁業経営の安定化を図るためには、後継者である若手漁業者が生産意欲をかき立てられるかが重要です。昨年、海外の水産養殖事情を研修した水産・21世紀会議は、意欲も新たに「漁業まるごと体験ツアー」を主体的に取り組んでおり、その積極的な活動を支援します。カキ・ホタテの品質向上やアワビ・ウニなど、いそ資源の持続的な活用について関係団体と協議しながら推進します。

水産業、農業、商業など幅広い分野から構成された「海洋深層水利用調査等検討事業」は、付加価値づくりの調査・検討を実施します。秋サケの資源変動の原因究明やSRSSV（小型球形ウイルス）対策は、引き続き県や関係機関へ調査研究を要望し、町としても漁協・生産者と一体となって取り組んでいきます。漁



オランダ島。町は景観と環境の保全に努めています。多くの町民に親しまれている海水浴場として

港、漁村の整備は、県と共同で船越・大浦などの漁港の整備を図るとともに、大沢、田の浜地区の漁業集落環境整備事業を継続します。また本年度は、織笠地区漁業集落環境整備事業に着手します。

農業は、水稲と園芸作物、畜産、土地利型作物の組み合わせによる収益性の高い複合経営の確立を推進しなければなりません。また畜産は、BSE（牛海綿状脳症）の影響で落ち込んでいた牛肉消費が回復基調にある中、昨年全国共助会での最優秀賞受賞が畜産農家にとって高い評価を得たことにより、高品質の肉牛生産意欲が高まることを期待し支援強化に努めます。商業については、地元消費者のニ

ズに対応した魅力ある商店街づくりを、商工会と連携して進めることが必要であると考えます。国、県など、各種助成事業や融資制度、町小口融資制度のPRと利用促進を図ります。工業は、特産品の販路拡大への支援、誘致企業フォロワーアップ事業を実施します。

観光については、平成十三年度の観光客入り込み状況が前年比二・三%減の五十一万二千人余りでした。依然として日帰り客が九〇%以上を占め、景気低迷や近隣に類似施設が開設されたことでオートキャンプ場や海浜キャンプ場の利用者は大幅に減少しています。

豊かな生活を育む自然・環境をつくるまち

快適な生活基盤の整備を進める

三陸縦貫自動車道山田道路が開通しましたが、今後は釜石山田道路の事業促進を重点に、山田町―宮古市間の早期整備を強く国へ要望していきます。

また一般県道宮古山田線は国道までの改良を、主要地方道重茂半島線は大沢の排水処理施設以北の幅員拡幅改良整備をそれぞれ県に要望していきます。県代行事業の織笠・外山線については国道取り付け部の用地取得を行い、平成十六年度の完成に向け推進し、長林大浦線局部改良事業は平成十七年度の完成を目指します。

地域情報ネットワークの整備ですが、新たに国、県、市町村と相互に情報交換できる総合行政ネットワーク（L G

一方、アサリまつりや鮭まつりなどのイベント開催による誘客は年々増加しています。季節に応じた観光イベントや船越家族旅行村への誘客拡大に向け、ホームページなどによる観光情報提供の充実を図ります。昨年取得したオランダ島は、町のシンボルとして景観と環境を保全し、海水浴場など皆さまに親しんでいただけるよう努めます。

雇用促進は、宮古公共職業安定所と連携し、きめ細かい雇用情報の提供や労働相談の充実を図るほか、国、県の緊急雇用対策事業を積極的に活用し、雇用の創出に努めます。

WANへの接続事業を実施します。テレビ・ラジオ難視聴地域の解消は、長内・島田・新田地区テレビ共同受信施設整備事業を支援します。

住環境の整備では、町営住宅柳沢第一団地建替事業のB棟建設を昨年から二年継続の事業で進めており、三階建て一棟二十一戸を整備します。また、急速に進む高齢化など社会構造の変化に対応するため、公営住宅の管理戸数やストック活用の方針・方策を定める「公営住宅ストック総合活用計画」の策定に取り組んでいます。上水道事業は、铸铁管布設替えを中央町と川向町で、石綿セメント管布設替えを山の内、船越地区でそれぞれ実施します。



快適な生活基盤の充実を目指し、区画整理事業が進められる柳沢地区

下水道施設の整備は広範な市街地を有する山田処理区を本年度から実施します。また水洗化の増加に対応するため船越処理区では、クリエイトピュアふなこしと前須賀中継ポンプ場の増設工事を行うとともに、今後も水洗化の普及に努めます。漁業集落排水処理事業は、大沢山谷、袴田地区、船越岩ヶ沢地区と海蔵寺周辺などで使用開始する予定です。

廃棄物処理対策の推進については、宮古地区広域行政組合と連携を密にし、廃棄物の排出抑制・減量化・再資源化

の普及啓発活動を進めます。また、産業廃棄物処理施設への町の立ち入りが可能になりましたので、県と連携し監視活動を進めていきます。再資源化の推進は、リサイクル資源回収団体奨励事業を継続し、資源回収団体の育成強化、資源回収量の増大を図ります。

土地区画整理事業の推進は、「山田道路」の開通で、接続する道路整備が本格化します。街区の形成を見据えた計画的な事業推進に努めます。

環境の保全については、「山田町環境基本計画」に基づき、町、事業者、町民の責務を具体的に示し、日常的な環境保全行動の促進と啓発活動を推進します。山田湾、船越湾の海を守る運動は関係機関と連携し、排水浄化情報の提供、意識啓発活動の推進、「山に広葉樹を植える運動」植樹祭を実施します。

町土保全ですが、国土調査事業は船越第十二地割、十三地割の地籍調査を進めていきます。津波・高潮対策は、県が行う山田・大浦漁港の海岸保全事業や織笠川河口の三陸高潮対策事業を促進します。また、平成十三年度から始まった織笠地区急傾斜地崩壊対策事業や治山事業を促進し、災害に強い町づくりを進めていきます。

人と人が支え合う温かい心の通うまち

温かな心通い合う町づくりを

健やかな地域社会を築くためには必要な保健予防、医療、生活支援、介護サービスを活用し、町民一人ひとりが生涯にわたり心身共に健康で、温かな心の通う町づくりを推進しなければなりませんと考えます。

地域保健については「自分の健康は自分で守る」を基に、母子保健、精神保健、循環器検診、がん検診、在宅訪問指導など町民が主体的に健康づくりに取り組めるよう支援します。また、健康寿命の延伸を図るため健康日本21（山田版）を策定し、痴ほう予防や食生活改善対策事業などを進めます。新たに、良好な親子関係醸成のため、乳幼児健診の際に「絵本の読み聞かせ」ブックスタート事業をボランティアの皆さんの協力を得ながら実施します。県立山田病院の改築と併せ、町民の需要に応えられる診療体制の充実に向け要請活動を関係機関に行っていきます。

国民健康保険事業は保険財政基盤が厳しい状況ですが、保険税の収納率の向上を図るとともに、保健事業の安定化に努めます。地域福祉推進体制については、地域住民の積極的な参加と創意工夫により、地域ボランティア活動を推進しなければならないと考えています。その中核となる社会福祉協議会と連携を図り、みんなで支え合う福祉

ネットワークづくりを推進します。平成十四年度に策定した「山田町児童育成計画」では、延長・休日保育など特別保育事業の継続実施や学童保育などの実施を検討します。また、子育て支援センターを中心に電話や面接での相談、訪問活動の実施、育児サークルや子育てボランティアの養成に努めます。

高齢者福祉では、高齢者が必要とする支援体制の充実と社会参加を促すための自主的、積極的な活動拠点の育成を推進します。外出支援サービスや寝具洗濯乾燥消毒サービス、新たに訪問理美容サービス事業などを実施します。本年度から「第二期介護保険事業計画」に移行しますが、今後も利用者が安心して介護サービスを利用できるように各種見直しに取り組みとともに、制度の周知と情報提供に努めていきます。障害者福祉は、障害者福祉サービスが「措置制度」から「支援費制度」に移行しました福祉サービスの実施に努めます。

交通安全の確保については、高齢者・児童生徒を対象とした交通安全教室や街頭指導、安全運転百日運動などを通じ、町民への啓発活動を推進します。消防・防災対策は、災害時の緊急連絡や避難応急対策の充実を図るため、自主防災組織の育成に努めます。

一人ひとりがキラリと光る生涯学習のまち

地域コミュニティ活動を支援

生涯学習の推進については、「生涯学習ガイドブックマナビイネットワーキンやまだ」による学習情報の提供や自治会などコミュニティ組織の自主運営による地区生涯学習講座の開設支援、生涯学習特別講演会を実施します。就学前教育は、豊かな人間性をはぐくむ基礎教育に重点を置き、家庭教育学級などの充実を推進します。

学校教育については、山田中学校の校舎と体育館が完成したほか、山田、豊間根両中学校へのコンピュータ導入事業も進み、教育環境の整備が図られました。本年度は荒川、轟木、船越の各小学校にコンピュータを導入し



子供たちの創造性を伸ばす教育が大切（昨年の船越小学校運動会）

ます。昨年四月からスタートした完全学校週五日制ですが、ゆとりの中で「生きる力」をはぐくむ活動や創造性を伸ばす教育を推進します。

社会教育は、各年齢段階の家庭教育学級や各種教室、青年団体などの交流事業を実施します。スポーツの振興については、生涯スポーツ社会の実現を目指し、スポーツ教室・大会の開催と軽スポーツの普及拡大を図るほか、町民総合運動公園ラグビーサッカー場のトイレの増改築事業を実施します。芸

計画の推進

町民との対話を重ね町政推進

国は「地方にできることは地方にゆだねる」との考えから、三位一体の改革（国庫補助負担金の整理合理化、地方

交付税の改革、税源移譲を含む税源配分の見直し）を打ち出しました。これは自立できる自治体の構築が求められており、町政の推進に当たっては自ら考え、自ら行う「分権型社会」の実現に向けた取り組みをより一層進める必要があると考えています。そのため、山田町情報公開条例に基づく情報公開に努め、さらにホームページの充実や「広報やまだ」による適時適切な情報提供

術・文化の振興は、町民芸術祭の開催支援に努めます。また、「山田町史・下巻」の資料整理や房の沢古墳群出土品の県指定文化財を目指し、埋蔵文化財保存整備事業を推進します。

交流の推進では、昨年、海外研修を、産業関係後継者育成を目的とした事業に切り替え、またジュニア海外使節団派遣事業は高校生も団員に組み入れるなどの見直しを行いました。本年度もジュニア海外使節団派遣事業をはじめ、各種研修事業を実施します。

コミュニティ活動の推進は、青少年地域活動や親子ふれあい事業、世代間交流事業、完全学校週五日制に対応した学校外活動の実践など、地域ぐるみの活動を支援していきます。

に努め、必要に応じて住民懇談会などを通じて対話を重ねていきます。

行政事務の効率的な運営については、庁内全職員に端末機を整備しました。これでインターネットへの接続や庁内の情報ネットワークが整備され、情報の共有化とデータの一元管理による事務処理の効率化を図ったところです。庁内に設置された情報化推進員の活動を通じさらなる有効活用を目指します。

住民基本台帳ネットワークシステムも今年八月の本格稼働に向け順調に作業が進んでおり、引き続き総合窓口の



町は総合窓口の充実を進めていきます

充実と併せて推進していきます。住民サービスは、民間施設での実践研修を通じ職員の意識改革を進めてきました。また職員の人材育成では、地方分権に対応できる職員の養成と研修を積極的に取り入れ、研修の場の充実を図ります。本年度は職員の県派遣に加え、古地方振興局との相互交流を行います。

行政改革は行政改革大綱の下、事務事業の整理合理化と運営の効率化を推進するため具体化を図ります。広域行政の推進については、宮古地区広域行政組合が行っている事業の実績を基に、一層の連携を強め、行政能力の向上と効率的な行政運営を図ります。国、県事業は、県立山田病院の改築をはじめ、道路、高潮対策、治山・治水など、関係機関に計画の採択や事業の促進についての要望を継続的に行っていきます。

以上、平成十五年度の主要な施策について申し述べましたが、第七次山田町総合発展計画の基本目標「豊かな自然と調和して人と産業が光るまち」の実現に向け、町民の皆さまの信頼に答えられるよう全力を傾注する覚悟であります。



財政用語を 解説します

- ◆**自主財源と依存財源**…自主財源とは、町が自主的に徴収できる町税や各施設を利用したときに支払われる使用料などの財源をいいます。これに対し、依存財源は地方交付税や町債、国・県支出金など、国や県の決定を受けて交付されたり割り当てられたりする財源のことをいいます。自主財源が多ければ多いほど、行政活動の自主性と安定性が確保されます。
- ◆**地方交付税**…市町村の財政バランスを取るため、国税から配分されるお金。
- ◆**臨時財政対策債**…国が地方交付税制度の見直しに伴い、地方自治体の財政運営に支障が起こらないよう特例として認めた借入金。平成13年度から15年度までの3年間適用されます。
- ◆**国・県支出金**…町が行う事業に対し、国や県が交付する負担金、補助金、委託金などです。



町民の皆さんが健やかで住みよい町を目指し、本年度も各種事業を展開していきます（昨年の町民体育祭）

平成15年度の町一般会計予算の総額は、歳入、歳出それぞれ76億4,715万円です。長引く景気低迷の影響などで、町税の減収や地方交付税の減額といった歳入の減少により、町の当初予算は前年と比べ0.5%減となっています。本年度は第7次山田町総合発展計画の3年目に当たりますが、限られた財源の重点的、効率的な運用に努めながら、町民の皆さんの生活に密着した各種事業を積極的に進めていきます。歳入、歳出別に当初予算の内容を見てみましょう。

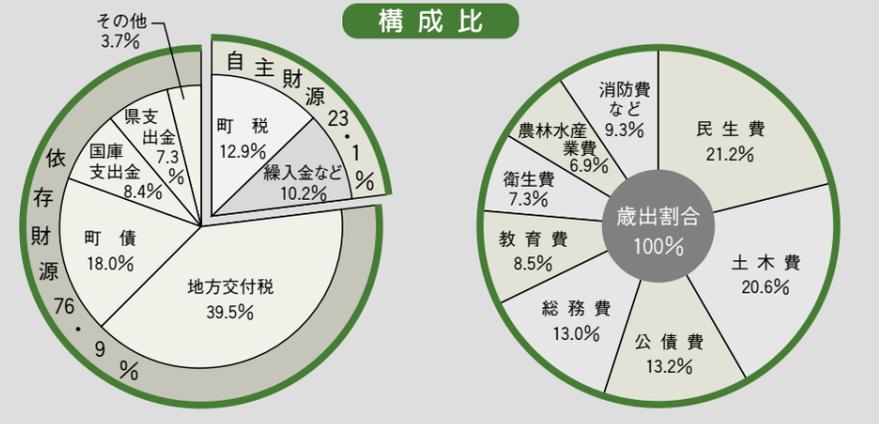
平成15年度 一般会計 予算

総額76億円で町づくり 住民密着の各種事業を推進

平成15年度一般会計予算の内訳

♠ 歳入 (単位：万円)				♠ 歳出 (単位：万円)			
区分	予算額	伸率	区分	予算額	伸率		
自主財源	町税	98,424	△10.1%	民生費	162,081	11.5%	
	繰入金	57,442	0.1	土木費	157,786	△ 3.4	
	分担金・負担金	9,738	△ 5.4	公債費	101,091	0.7	
	使用料・手数料	7,738	△10.7	総務費	98,969	△ 2.6	
	諸収入	2,940	△47.8	教育費	64,815	△ 2.0	
	財産収入	348	△34.6	衛生費	56,041	△ 7.4	
	繰越金	10	0.0	農林水産業費	52,860	△ 6.6	
	寄附金	1	0.0	消防費	46,809	3.7	
	計	764,715	△ 0.5	議会費	11,764	△ 8.9	
依存財源	地方交付税	302,000	△ 7.5	商工費	11,642	8.2	
	町債	137,730	33.0	予備費・その他	700	0.0	
	国庫支出金	64,195	△ 1.0	労働費	156	△ 81.0	
	県支出金	56,191	14.3	災害復旧費	1	△100.0	
	その他	19,899	△17.5	計	764,715	△ 0.5	
	地方譲与税	8,059	△ 2.7				

構成比



歳入 自主財源は23・1%

歳入（町に入ってくるお金）で最も大きな割合を占めるのが、地方交付税の三十億二千万円（前年比七・五%減）。全体の三九・五%を占め

ています。次に多いのが、国や金融機関などから借り入れる町債十三億七千七百三十万円で、前年と比べ三三・〇%の増となっています。これ

は、減額となる地方交付税の補てん財源である臨時財政対策債が増えたことなどが増額の主な理由です。これに対し、皆さんから納めていただく町税は前年比一〇・一%減の九億八千四百二十四万円となっており、二年連続の減収となります。補助事業などに充てられる国庫支出金は六億四千九十五万円（前年比一・〇%減）、県支出金は五億六千九十一万円（同一四・三%増）

となっています。県支出金の伸びは、身体障害者支援費などによる負担金のほか、テレビ難視聴解消費やラグビーサッカー場トイレ増改築費などの県補助金増を受けてのものです。歳入全体の自主財源の割合は二一・一%、依存財源は七六・九%です。前年（二五・〇%）と比べると伸び率が自主財源が一・九ポイント減少し、依然として町の財政事情の厳しさを反映しています。

歳出 民生費に16億円配分

歳出（町が各種事業などに使うお金）で最も多く配分されたのが、民生費の十六億二千八十一万円。歳出全体の二一・二%を占め、前年比で一・五%の増になりました。これは障害者福祉サービスが「措置制度」から「支援費制度」に移行することに伴い、身体障害者支援費と知的障害者支援費を盛り込んだことが増額の理由です。

入費などが含まれています。教育費は六億四千八百十五万円（前年比二・〇%減）で、歴史・民俗資料整理業務委託料や船越・轟木・荒川の各小学校へのパソコン導入事業などが盛り込まれました。衛生費は前年比七・四%減の五億六千四十一万円。二歳半・三歳児を対象としたフッ素塗布委託料や絵本読み聞かせ事業費が含まれています。

次に多いのは土木費の十五億七千七百八十六万円（前年比三・四%減）で、長林大浦線改良事業や柳沢北浜地区土地区画整理事業などが盛り込まれています。三番目は町債の返済に充てる公債費の十億一千九十一万円で、前年比〇・七%増となっています。続いて多いのが、総務費の九億八千九百六十九万円。総合行政ネットワーク（L G W A N）機器導

入費などが含まれています。織笠漁業集落環境整備事業や田名部川流域地区の農村整備事業費などが盛り込まれた農林水産業費は、五億二千八百六十万円（同六・六%減）となっています。消防費は四億六千八百九万円（同三・七%増）で、宮古地区広域行政組合（消防関係）負担金のほか、消防ポンプ自動車購入費や飯岡・船越地区の防火水槽築造費などが盛り込まれています。

町の全会計 予算

137億円の使いみち

町の平成15年度一般会計予算と各特別会計を合わせた予算総額は136億8,448万円。町民の皆さんが健やかで笑顔に満ちた町づくりを目指し、大切な予算として活用します。ここでは、本年度行われる主な事業を紹介します。

◆平成15年度各会計の予算額

- ・一般会計……………76億4,715万円
- ・国民健康保険特別会計……………20億8,256万円
- ・老人保健特別会計……………19億2,515万円
- ・介護保険特別会計……………10億8,362万円
- ・簡易水道事業特別会計……………7,306万円
- ・漁業集落排水処理事業特別会計……………3億627万円
- ・公共下水道事業特別会計……………2億8,298万円
- ・水道事業会計……………2億8,364万円
- ・土地取得事業特別会計……………5万円

総務課

- ◆定期路線バス運行委託料 1,553万円
- ◆人づくり事業費 1,401万円
昨年度までの「国際交流推進事業費」が「人づくり事業費」に含まれ、国内外研修事業の委託料や補助金が盛り込まれています。

選挙管理委員会

- ◆選挙費 3,522万円
▷県知事・県議会議員選挙費…962万円▷町議会議員選挙費…1,436万円

企画財政課

- ◆財産管理費 6,666万円
議場西側通路改修費や公共施設下水管接続工事費などに770万円が盛り込まれたほか、低公害の公用車購入費に384万円が含まれています。

情報課

- ◆広報やまだ印刷製本 1,022万円
- ◆情報化推進費 2,055万円
防災行政無線等保守点検委託料241万円やテレビ難視聴地域解消事業補助金1,603万円などが盛り込まれています。
- ◆指定統計調査費 375万円
5年に一度の漁業センサス統計調査を実施します。
- ◆電算管理費 4,567万円
国、県、市町村が相互に情報交換できる「総合行政ネットワーク」(L G W A N)への接続事業を実施。その機器導入費1,186万円が含まれています。

税務課

- ◆納税貯蓄組合補助金 386万円
納税制度の普及と収納率向上のため、各納付組合に対し運営費の一部を助成します。

町民課

- ◆戸籍住民基本台帳費 1億2,599万円
住民基本台帳ネットワークシステム委託料417万円や除籍マイクロフィルム化業務委託料200万円などを計上しています。
- ◆国民健康保険事業 20億8,256万円
国民健康保険は加入者の皆さんが健康保険税を出し合い、病院にかかる際の医療費に充てる支え合いの制度です。本年度は保険給付事業に13億7,189万円を計上しています。
- ◆老人保健事業(医療費関係) 19億2,515万円
老人保健事業は75歳以上(重度障害者は65歳以上)の高齢者が、病気になっても安心して受けられる制度です。

保健福祉課

- ◆身体・知的障害者支援費 1億8,494万円
- ◆老人福祉費 3億5,527万円
▷在宅介護支援センター運営委託料…1,460万円▷介護予防・地域支え合い事業委託料…1,298万円▷町シルバー人材センター運営事業補助金…300万円▷介護保険低所得者利用者負担対策給付費…341万円▷老人保護措置委託料…1,747万円
- ◆保育園・児童館費 2億5,975万円
- ◆循環器検診委託料 2,266万円
- ◆介護保険事業 10億8,362万円
介護保険事業は、本年度から第2期計画期間(～平成17年度)に移行します。歳出総額の98%を占める保険給付費は10億6,025万円、訪問介護や通所介護など各種サービス費用に充てられます。



2月に行われた八幡・中央・後楽地区のお座敷広場

生活環境課



昨年のごみ0作戦(山田漁港)

- ◆海を守る推進費 499万円
- ◆リサイクル資源回収事業報奨金 319万円
- ◆浄化槽設置整備事業補助金 638万円
- ◆塵芥し尿処理費 3億2,390万円
- ◆公共下水道事業 2億8,298万円
快適な生活環境を生み出し、大切な海や河川を守る下水道。本年度から山田処理区の公共下水道整備事業に取り掛かります。

農林課

- ◆農業経営基盤強化資金利子補給補助金 209万円
- ◆いわて農業担い手支援総合対策事業補助金 590万円
- ◆県営計画調査(田名部川流域地区)負担金 300万円
- ◆林業振興費 2,025万円
▷林道環境美化委託料…440万円▷町有林除間伐整備委託料…360万円▷山火事防止火防線整備業務委託料…380万円▷岩手しいたけ王国基盤強化事業補助金…300万円

水産商工課



今年も季節に応じた各種イベントを開催(今年の織笠川鮭まつり)

- ◆水産経営活性化対策事業費補助金 280万円
山田魚市場の防鳥施設と高圧洗浄機整備のため助成します。
- ◆大沢漁業集落環境整備事業 2億1,155万円
- ◆田の浜地区漁業集落環境整備事業 1億6,002万円
- ◆織笠漁業集落環境整備事業 5,001万円
新たに織笠地区の漁業集落環境整備事業が盛り込まれ、調査測量などが行われます。

- ◆深層水利活用費 256万円
海洋深層水利活用調査等検討委託料150万円を計上しています。
- ◆商工業振興費 1,297万円
- ◆観光費 2,609万円
「アサリまつり」「鯨カヌーレース」「織笠川鮭まつり」などの各イベント開催事業費が含まれています。このほか、山田の魅力発信事業補助金250万円も盛り込まれています。
- ◆旅行村管理費 3,425万円
ケビンハウス維持補修費139万円とチューリップの球根購入費155万円などを計上しています。



町道長林大浦線の改良を進めています

建設課

- ◆道路維持費 3,816万円
町道維持補修工事費3,000万円のほか、緊急地域雇用創出特別基金事業による町道草刈り等委託料600万円が盛り込まれています。
- ◆道路新設改良費 1億631万円
▷町道大沢川向線改良工事費、町道長林大浦線改良工事費…5,075万円▷町道大沢川向線・細浦柳沢線改良事業(用地買収など)…1,120万円

都市計画課

- ◆土地区画整理費 7億2,204万円
▷町道細浦柳沢線、区画道路整備などの工事費…5億1,474万円▷建物等移転補償費…1億5,050万円
- ◆町営住宅建設費 2億1,734万円
町営住宅柳沢第1団地B棟の建設工事費などに2億309万円が計上されています。

消防防災課

- ◆消防施設費 5,696万円
第1分団屯所建設工事費や飯岡・船越地区の防火水槽築造費など3,657万円が盛り込まれています。

学校教育課

- ◆小・中学校教育振興費 4,075万円
小中学校への教育用パソコンリース料1,413万円を計上しています。

社会教育課

- ◆文化費 1,625万円
歴史・民俗資料整理業務(735万円)を行います。
- ◆保健体育施設費 2,533万円
町民総合運動公園ラグビーサッカー場のトイレ増築整備工事(700万円)を行います。
- ◆鯨と海の科学館費 2,545万円
展示整備業務委託料など150万円が含まれています。

水道事業所

- ◆上水道老朽管更新事業費 3,270万円
- ◆簡易水道等整備事業費 2,690万円
豊間根簡易水道の配水管布設工事などを行います。

町議会議員の選挙

4月27日が投票日です

自分の意思を町政に反映

町議会議員選挙が四月二十二日告示、二十七日投票で行われます。今回の選挙はわたしたちの暮らしに密接した選挙で、向こう四年間の町の進むべき方向性を決める町民の代表を選ぶ大切な選挙です。候補者の政見をよく聞き、あなたの意思を反映させるよう責任ある一票を投じてください。投票日に都合のつかない人は、不在者投票をして棄権することのないようにしましょう。

投票日当日の投票時間は、午前七時から午後六時までです。投票に出掛けるときは、入場券を忘れずにお持ちください。今回の選挙で投票できる人は次に該当する人です。

▽昭和五十八年四月二十八日以前に生まれた人で、平成十五年一月二十一日以前から引き続き本町に住民登録をしている人（投票日までに町外へ転出する人は投票できません）

都合の悪い人は不在者投票を

仕事や冠婚葬祭、旅行などで投票に行けない人は、不在者投票制度をご利用ください。手続きも簡単になっており、宣誓書の該当する理由項目に丸印を記

入するだけで、印鑑も不要です。

◆不在者投票の期間

四月二十二日～二十六日

◆時間と場所

▽時間 午前八時半～午後八時

（土曜日と同じです）

▽場所 役場二階会議室

◆郵便による不在者投票

郵便による不在者投票を希望する人は、四月二十三日までに町選挙管理委員会から交付された郵便投票証明書と請求書を郵便で送付してください。なお、同制度で投票できる人は、身体障害者手帳に記載されている内容が次に該当する人です。

▽両下肢などの障害が一級、二級の人

▽内臓機能の障害が一級、三級の人

▼問い合わせ 町選挙管理委員会事務局（☎八二一三一一）

内線四一一）へどうぞ。

♣即日開票します

開票作業は、投票日当日の午後七時半から山田南小学校体育館で行います。



棄権することなく、確かな1票を投じましょう（平成11年4月に行われた同選挙の投票の様子・豊間根生活改善センター）

◆投票所一覧表

投票区	投票所
山田第1	山田漁村センター
	山田町中央公民館
	北浜防災センター
	さくら幼稚園
	関谷林業担い手センター
	関口農業担い手センター
船越第1	船越防災センター
	山の内生活改善センター
	船越漁村センター
	大浦漁村センター
	小谷鳥コミュニティセンター
織笠第1	織笠コミュニティ細浦ブロックセンター
	織笠漁業協同組合水産倉庫
	旧岩手宮古農協織笠支店
	猿神農業担い手センター
	田子ノ木生活改善センター
	織笠コミュニティ外山ブロックセンター
大沢第1	山田町ふるさとセンター
	大沢漁業協同組合新倉庫
豊間根第1	豊間根生活改善センター
	農村婦人の家
	田名部林業担い手センター
	上豊間根青年会館
	荒川農業構造改善センター
	馬鞍コミュニティセンター

大沢、船越、田の浜の一部 下水道を使うことができます



既に利用可能（使用開始）となっている区域



4月1日から利用可能（使用開始）となる区域



工事費用の負担軽減に町の融資制度の活用を

町では、排水設備工事を行う方の経費負担を軽減しようと、融資のあっせん和利子補給補助制度を設けています。

♠対象工事 トイレの水洗化工事、排水設備工事

♠融資あっせん条件 ▶町税などを滞納していない▶連帯保証人がいる（いない場合は金融機関に相談を）▶家屋の新築（建築確認を伴う増改築を含む）による排水設備などの工事でない▶個人が所有する一般住宅である——などの要件が必要になります。

※融資条件を満たしていても、融資を受けられない場合があります。

♠融資限度額 90万円

♠償還方法 5年の元金均等月賦償還（60回払いとなります）

現在、下水道は大浦、船越、田の浜、大沢の一部で利用できます。四月一日からは下水道の利用可能区域がさらに拡大。田の浜、船越の長林と船越小学校周辺、大沢の袴田などの一部（図面参照）で新たに利用できます。下水道が整備されることによって、皆さんのご家庭で水洗トイレを使用したり、台所やふろなどの排水を流したりすることができるようになります。しかし、下水道が整備されても各家庭に接続していただかなければ、地域一帯の生活環境の改善が進みません。下水道が利用できる区域の皆さんには、快適な環境をつくり出す下水道の役割を理解していただき、下水道へ接続する排水設備工事を行うようご協力をお願いします。

排水設備工事の費用は利用する皆さんの負担
各家庭から公共汚水ますに接続する排水管などの排水設備工事の費用は、利用者の皆さんの負担になります。トイレの水洗化や排水設備工事は町に登録している排水設備工事指定店で行いますので、工事に関する手続きなどお気軽にご相談ください。

◇◇◇◇◇
下水道の利用可能区域や排水設備工事指定店、融資あっせんなどについて詳しくは、役場生活環境課（☎八二一三一一内線二二三）へお気軽にお尋ねください。



山崎 欣一さん
(大浦・80歳)

「和の心」で人付き合いを

★若いころの仕事は
七十五歳までワカメやコンブの養殖のほか、アワビやウニなどの漁をしていました。大変でしたが、やりがいがありました。
★今の楽しみは何ですか
老人クラブの例会などで、近所の友人と面白い話をして、大笑いすること。それと、にぎやかなことが好きなので、宴会などで歌に合わせて踊ることです。

★頑張っていることは
去年入った老人クラブの活動です。小物や絵手紙を作ったり健康づくりの講話を聞いたりして、いろいろと勉強になります。
★健康の秘けつは
晩酌で一合の酒を飲むことと、何事も苦にしないことかな…。
★好きな言葉は
「和の心」。人との付き合いには、これが一番大切です。
★最後に一言
一人でも多く老人クラブに入ってほしいです。そして一緒に活動を楽しんでいきたいです。

イラスト



沼崎信明(15) 三浦みお(3) 湊亜紀子(?) くらさわつよし(4) 木戸脇るな(6) 坂本恵(13) 孤独の木ノ葉(11) 川端みゆ(?)
ちごに行った女(死)(11) 覆面ザリガニ(11) 堀合可那絵(9) 黒澤彩花(13) 昆武義(?) 湊俊樹(5) 鈴木理紗(14) 坂本裕香(11)
スマイル(?) 阿部真由子(14) おのはるな(4) 殺生丸様ラブ(?) 佐藤直紀(11) 佐藤貴大(6) 佐々木じゅんこ(8) 佐々木真子(10)
キャンディー(?) 山内菜緒(9) 山内芽依(6) 佐藤美奈子(8)

みんなのスペース



ぬまざき ともやくん
(織笠保育園・5歳)

ぼくのゆめ

大きくなったら生き物博士になりたいな。大好きな恐竜のこともたくさんしらべるんだ。

投書

どんなことでも結構です。どしどしお寄せください。

救急患者の病状案じて

山田病院の近くに住んでいるので、朝な夕なに救急車のサイレン音を聞きます。その中で、再びサイレンを鳴らして病院から引き返していくのを聞くと、「あー、宮古病院行きか。何ともしなければよいがなあ」と、そのたびに心から案じます。昨年、家族の者が夜中に救急車で宮古病院に運ばれてお世話になったので、なおさら案じられます。朝はやく病む人ありて救急車

何処の人ぞわが胸いたむ
美智子(八幡町・?歳)

電気のありがたき実感

先月の大雪はすごかったですね。何をしても電気が必要な時代ですが、電気のありがたきをつくづく感じました。

停電になったので、ペットボトルにお湯を入れて電気毛布代わりに母の腰や足に置いて使いました。どうにか、ぜんそくの発作も起こさずに済みました。役場の方もいろいろと大変でした。ご苦労さまです。

雪の落下に気を付けて

屋根から固まった雪が落ちてきます。通学路も危ない所がありますので、気を付けましょう。

入学児を持つ親の心境

町内の各保育施設の年長児が晴れの入学日を秒読みにし、保護者らの期待は大きいと思います。これまで保育施設で培われてきたことを小学校でどれほど表現できるのか、期待と不安で

複雑な心境だと察します。

わたしは地区内の保育園で、マジックやハーモニカ演奏をしたことがあります。それが縁なのか、街で園児に会うと「手品のじいさん」と声を掛けられ、そのたびにいとじさが身に染みます。入学おめでとう。あの日みんなの前で、ハーモニカで奏でた「思い出のアルバム」をふと思い出し口ずさんでいます。入学のわが子に母の目が潤む
齋藤忠雄(船越・77歳)

子供たちの事故防止を

入学と同時に子供たちの行動範囲が広がります。車に気を付けるよう、各家庭で子供たちに声を掛けてほしいと思います。なぜかという、幼児の交通事故が宮古署管内で発生しており、さらに友達と自由に行動する機会が多くなるからです。みんな、児童生徒の交通事故防止に努めたいものです。
西館隆(船越・?歳)

雪下ろしの援助にお礼

先月の大雪の時、玄関は開けられず、雪の重みで家がつぶれるかと思いました。そこに七分

に向って進む そんな等しい平和なこの世でありたい
岡市健吾(飯岡・?歳)

香煙のお堂に読経のしずまりて
釈尊ねはん会に心安らぐ
菊地サカエ(織笠・68歳)
坪庭で春を知らせる福寿草
佐藤照男(川向町・?歳)
やよい月二尺余の雪
老樹はたへ
昭和の大雪想いいつるも
千代川貞(大沢・77歳)

雪の下恐れもせずクロッカス
心とませる黄金の花
大町テイ子(大沢・52歳)
川岸に小鳥たわむれ春まちか
佐々木エミ子(飯岡・?歳)
卒園日めでたきながらさみしさも
福士順子(八幡町・65歳)

あなたも紙面に登場を

六十五歳以上の高齢者の皆さんに登場していただく「元気なじいちゃん・ばあちゃん」コーナーを新しく企画しました。「フレッシュユマン・ウーマン」と交互で紹介していきますので、取材に協力いただける方は役場情報課(☎八二一三一一)内線三一一)までご連絡ください。また、「ぼく(わたし)のゆめ」コーナーに登場していただく六歳以下の子供たちもお待ちしています。



今月の題字
ふくし あゆみちゃん
(織笠小2年)

町のわだい

猫友会が平安荘を慰問 懐かしいキジ汁の味楽しむ

3月2日、山田猫友会(佐々木実行会長・会員数46人)では、船越の特別養護老人ホーム平安荘(井上義一理事長)を慰問。手作りのキジ汁を入所者に振る舞いました。この日は、会員が猟期に捕獲し冷凍保存しておいたキジとヤマドリ13羽を用意。同施設で会員自ら腕を振るい、野菜などと煮込んだキジ汁を作りました。入所者の皆さんは、めったに食べることのできないキジ汁に「とてもおいしい」と何度も舌鼓を打つなど、懐かしい味わいに満足そうでした。



雪の中、倒木撤去作業に協力 贈 鈴木一聖さんに感謝状

田老駅から宮古方面に1km進んだ地点の線路をふさいだ倒木の撤去作業に協力した鈴木一聖さん(山田・18歳)に、三陸鉄道株式会社から感謝状が贈られました。2月21日午後5時20分ごろ、線路上をふさいでいた倒木を列車が巻き込み進行不能。乗車していた当時宮古北高校3年生の鈴木さんは、雪の車外に出て運転士と撤去作業を行ったものです。贈呈式は先月12日に同校で行われ、三陸鉄道の竹澤久嗣代表取締役社長から鈴木さんに感謝状が手渡されました。

山茶花会から温かい善意 還暦にちなみ40万円を寄付

昭和33年度の山田中学校卒業生でつくる山茶花会(福士政人会長・会員数180人)が、還暦にちなみ町に40万円を寄付しました。会員の慶弔用として毎年積み立てていた中から贈ったもので、3月19日に代表5人が役場を訪問。福士会長が沼崎喜一町長に寄付金を手渡しました。同会は42歳の厄年の時に、山田南、北の両小学校に「山茶花文庫」を寄贈。今回も両校の同文庫に寄付金のうちから各10万円が贈られ、後の20万円は町の福祉向上のために使われます。



環境大臣就任

祝賀会であいさつを述べる鈴木俊一環境大臣



鈴木俊一 環境大臣 就任祝賀会に258人 本町2人目の大臣誕生を祝う

鈴木俊一環境大臣就任祝賀会(同実行委員会主催)が3月16日、駅前びはんで開かれました。昨年9月30日に行われた内閣改造で、環境大臣に就任した鈴木俊一氏。入閣以来、初の来町となりました。祝賀会には、町民や宮古・下閉伊管内の市町村長、県議会議員、町関係者など258人が出席し、大臣就任を祝いました。主催者を代表し、実行委員長の沼崎喜一町長が「閣内2番目の若さということで、大臣への期待感がうかがわれます。環境問題は内閣の大きな課題の一つ。激務ではありますが、健康に留意されご活躍いただきたい」と激励。鈴木環境大臣は「環境は人類の生存基盤にかかわる問題ですが、今後、

大臣は各テーブルを回り、出席した皆さんと懇親を深めました



出席者からのサインの要望にも、気軽に応じる大臣



時代と共に重要になってくる分野です。岩手県の産業廃棄物の不法投棄問題などがありますが、環境行政をつかさどる国務大臣として課題解決に努力していきたい」とあいさつしました。その後、佐々木良一町議会議長の音頭で乾杯。鈴木大臣は出席した皆さんと談笑し懇親を深めるなど、会場は和やかな雰囲気になっていました。

大沢地区 鳥居熊藏さんが100歳に 長寿祝福に満面の笑み

大沢地区の鳥居熊藏さん(明治36年生まれ)が、3月6日に100歳の誕生日を迎えました。同日、沼崎喜一町長が自宅を訪問し、長寿を祝福。「満100歳おめでとうございます。これからも元気で長生きをしてくださいね」とあいさつし、長寿祝い金を手渡しました。鳥居さんは、81歳まで町有林の巡視員を務めていたこともあって足腰は丈夫そのもの。自宅でもかくしゃくとした様子で、家族や集まった親せきからの多くの祝福に、しきりに満面の笑顔で応えていました。



訪問理美容サービスを実施
寝具の洗濯

希望の方は申し込みを

町では、寝たきり高齢者などの皆さんの利便を図るため、理美容師が自宅訪問し散髪などを行う「訪問理美容サービス事業」を四月から行います。また昨年度に引き続き「寝具洗濯乾燥消毒サービス事業」も実施。サービスの利用を希望する方は、お気軽にお申し込みください。



訪問理美容サービス
 ▼対象 町内に住む方で、次のいずれかに該当する人
 ・ おおむね六十五歳以上の単身世帯、高齢者世帯の人
 ・ 重度身体障害者
 ▼利用回数 年六回まで（理美容に掛かる費用は本人負担）
寝具洗濯乾燥消毒サービス
 ▼対象 町内に住む方で、次のいずれかに該当する人
 ・ 重度身体障害者やおおむね六十五歳以上の寝たきり高齢者

・ 世帯の前年分の町民税が非課税または均等割課税の人
 ▼内容 次の組み合わせのいずれかを年二回まで利用可能
 ・ 特殊寝台用マットレス、ベッドパット、掛け布団、毛布
 ・ 敷き布団、掛け布団、毛布
 ※五月と十一月に実施する予定です。
 ▼費用 一回につき二百円
 ◇申請先・問い合わせ 役場保健福祉課（☎八二一三一一一内線一六四）へどうぞ。

山田町長 沼崎喜一

前月号で二月の大雪について触れ、「これ以上の雪はご蒙りたい」と書きました。あたかも、これに反発したかのような三月八日の大雪でした。何しろ宮古測候所開設以来の記録的積雪とのこと。道路の除雪の件では多くの苦情をいただきましたが、状況を説明してご理解をお願いしました。新年度が始まりました。いつにも増して厳しい年度になりそうです。長期低迷の日本経済にイラク戦争がどのような影響をもたらすのでしょうか。デフレ不況からの一日も早い脱却を果たすことを祈念するのみです。しかし、置かれた状況の中で町民生活の維持向上のために最善を尽くすのが役場職員の使命であります。あらためて職員にそのことを伝えました。

四月は入学の季節。各校各園で素晴らしい卒業式卒業式を見せてくれた子供たちが、今度はどんな入学式を演じてくれるでしょうか。



2月に行われた介護保険説明会(町保健センター)

介護保険料が4月から
2,983円に変わります

低所得者の減免制度も導入

「第二期介護保険事業計画」の策定に伴い、四月から介護保険料

が、月額二千七百三十一円から二千九百八十三円に改定されます。年々、介護を必要とする方々が増えるなど、介護サービス量も増加の傾向にあります。このような状況の変化に対応していくため、今回の見直しとなりました。厳しい経済事情のもとでの料金改定で負担をお掛けしますが、皆様のご理解をお願いします。

また新たに、低所得者の保険料の減免制度（下表参照）を設けました。保険料減額の対象となる方は、所得段階が第二段階（世帯全員が町民税非課税）の

人下表の条件を満たす方になります。なお、保険料の減額、免除ともに本人の申請により行われます。

◆低所得者の利用料は半額負担
 これまで低所得者のとらえ方は「生計中心者が所得税非課税」としていましたが、「町民税非課税世帯」に改正。低所得者の本人負担が無かった訪問介護・訪問入浴サービス利用料も、四月から半額を負担していただくこととなります。

▼問い合わせ 役場保健福祉課（☎八二一三一一一内線一六四）へどうぞ。

◆低所得者の介護保険料減免対象

項目	対	象
減額	▶世帯全員が町民税非課税 (世帯員3人目から1人につき40万円を加算)	▶世帯の年間収入が120万円以下 ▶町民税課税者に扶養されていない ▶町民税課税者と生計を共にしていない ▶資産などを活用しても生活が苦しい一人
免除	本人の年間収入が41万2,000円以下で、減額対象者の五つの項目に該当する生活保護を受けていない人	

町長室から

4月1日付

町職員の人事異動

◆企画財政課

▽主事(県市町村課派遣同) 佐藤篤人 ◆**税務課** ▽課長補佐(情報課同) 佐藤正彦 ▽資産税係長

44人が新部署に異動し、新年度がスタートしました

(保健福祉課同) 福士雅保 ▽町民係長(同課収納係長) 中村剛 ▽主事(相互交流受入・宮古地方振興局税務部同) 高橋英聖 ▽主事(保健福祉課同) 伊藤美智子 ◆**農林課** ▽副主幹兼係長(税務課同) 及川正 ◆**水産商工課** ▽課長補佐兼水産振興係長(同課課長補佐) 関清貴 ▽副主幹兼商工観光係長(同課観光係長) 鈴木隆康 ▽主任(水道事業所同) 倉本收郎 ◆**町民課** ▽医療給付係長(同課国民年金係長) 佐々木千恵 ▽主任(都市計画課同) 岡市善敏 ◆**保健福祉課** ▽副主幹兼係長(豊間根支所長) 内館佳子 ▽係長

(農林課同) 伊藤多喜夫 ▽主査(税務課同) 藤井憲郎 ◆**都市計画課** ▽課長補佐(社会教育課同) 関道又修 ▽主任(企画財政課同) 関民子 ▽主任(町民課同) 佐藤友幸 ◆**生活環境課** ▽主事(情報課同) 鳥居義光 ◆**情報課** ▽課長補佐(水産商工課同) 川村均 ▽主査(保健福祉課主任) 福士優子 ◆**社会教育課** ▽課長補佐(都市計画課同) 佐藤吉正 ▽副主幹兼係長(保健福祉課同) 桜井俊雄 ▽主事(水産商工課同) 五十嵐亮 ◆**学校教育課** ▽課長補佐(鯨と海の科学館長) 豊間根悟 ◆**鯨と海の科学館** 館長(税務課課長補佐) 糠盛唱五 ◆**水道事業所** ▽主査(都市計画課主任) 佐々木茂子 ◆**農業委員会事務局** ▽事務局次長(学校教育課課長補佐) 阿部照實 ◆**町民課** ▽豊間根支

所長(社会教育課係長) 武藤圓悦 ◆**岩手県地域振興部市町村課派遣** ▽主事(総務課同) 小原裕毅 ◆**宮古地方振興局税務部派遣** ▽主任(相互交流派遣・社会教育課同) 川村聡 ◆**大沢小学校** ▽校務員(山田南小学校同) 佐々木マイ子 ◆**船越小学校** ▽校務員(山田北小学校同) 阿部綾子 ◆**山田北小学校** ▽校務員(豊間根中学校同) 山口律 ◆**山田南小学校** ▽校務員(船越小学校同) 菊地勝江 ◆**豊間根中学校** ▽校務員(大沢小学校同) 平塚幸子 ◆**新採用** ▽保健福祉課主事補・外館美穂 ▽都市計画課技師補・瀬川智一 ◆**消防防災課**(山田消防署) ▽係長・清川育宣 ▽主査・佐藤健祐 ▽主査・榊原亮 ▽主任・石田康典 ▽主事・荒矢寿太郎 ▽主

事・箱石浩一 ◆**退職**(三月三十一日) ▽大久保正喜(農業委員会事務局次長) ▽昆野公子(教育研究所副主幹) ▽福士政人(税務課副主幹)

町民課と水産商工課の係の名称が変わります

四月一日から、町民課と水産商工課内の係の名称が一部変更になりました。町民課の国民年金係を廃止し、**医療費給付係**を新設。国保係で行っていた乳幼児や妊産婦などの医療費給付の業務を行います。国民年金事務は町民係に引き継がれます。水産商工課の商工係と観光係は係を統一し、**商工観光係**に改められました。



広報クイズ

190

三つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- 完成したばかりの真新しい体育館で行われた山田中学校の卒業式。今年の卒業者は何人?
A 201人 B 202人 C 203人
- 平成15年度の町一般会計予算額は、前年と比べ何%の減?
A 0.3% B 0.4% C 0.5%
- 3月6日で100歳を迎えた鳥居熊藏さん。生まれたのはいつ?
A 明治35年 B 明治36年 C 昭和36年
- 町の介護保険料が変わりましたが、月額いくら?
A 2,983円 B 2,938円 C 2,398円
- 今月の健やか赤ちゃんは何人?
A 18人 B 19人 C 20人

【応募方法】 下記のはがきの要領でご応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書券をプレゼント。応募は一人1通です。

50円	0281392
山田町八幡町3-20	
山田町役場	
広報クイズ係	

クイズの答え(例)	
①-A	④-C
②-B	⑤-C
③-B	
氏名	
年齢	
〒・住所	

☆締め切り=4月18日(18日消印有効)
☆前回の正解は、①-C、②-A、③-C、④-C、⑤-Cでした。応募者数は74通で正解は69通、抽選の結果次の10人が当せんしました。
山田=櫻井千恵子(?) 八幡町=湊俊顕(7) 長崎=木戸脇瑠南(6) 境田町=佐々木ミヨキ(80) 船越=川端望友(?)、沼崎野土香(14) 織笠=小林八重子(58) 大沢=鈴木理紗(14)、柏谷宗哉(8) 豊間根=佐藤義昭(60) <敬称略>

健康 アドバイス 7ポイント

突然、発症することもある花粉症。花粉によって引き起こされるアレルギー症状で、患者は年々増えています。くしゃみや鼻水、目のかゆみなどの症状が表れたら自己診断をせず、早めに病院で診察を受けてください。花粉症の予防には、花粉に接触しないことなどが大切。▶乾燥した日の外出は控える▶外出時にはマスクなどを着ける▶バランスのとれた食事と十分な睡眠をとる——などを心掛け、花粉に反応しにくくなる生活や体質の改善に努めましょう。

♣ 4月の各種相談・健診

場所：保健センター

項目	期日	受付時間	対象者
健康相談	5.19日	午前10時～正午	一般市民
3歳児健診	9日	午後零時50分～1時40分	対象者には通知します
3カ月児健診	10日	午後1時～1時半	14年11、12月生まれ
6カ月児相談	17日	午前9時～9時半	14年9月生まれ
10カ月児健診	〃	午後1時～1時半	14年6月生まれ
1歳6カ月児健診	24日	午後零時50分～1時40分	13年9月生まれ

- 乳幼児健診・相談で持参する物…母子健康手帳、赤ちゃん手帳、バスタオル、歯ブラシ（3歳児健診と1歳6カ月児健診の該当者）、幼児の上履き
- 3カ月児健診、6カ月児相談では離乳食の試食もあります。
- 3歳児健診該当者には、3歳3か月ころに通知します。
- ※これまで各地区で実施してきた健康相談を3月で終了し、4月からは保健センターで健康相談を行います。また、窓口相談や電話相談、家庭訪問などは引き続き行いますので、希望の方は役場保健福祉課（内線165）へご相談ください。

◆ 4月の教室

場所：保健センター

名称	期日	時間	対象者
ひよこ教室	18日	午前10時～正午	言葉や運動機能の発達などで心配のある幼児
機能訓練教室	月曜日	午前10時～午後2時半	病气やけがなどで体の不自由な方

○各種教室に参加を希望する方は、役場保健福祉課（内線165）へご連絡ください。

♥ 三種混合とはしかの予防接種（4月）

実施場所	期日	時間	申し込み	申込先
井上医院	随時	診療時間内	随時	82-2956
うらべ内科	〃	〃	〃	82-0123
近藤医院	〃	〃	〃	82-3328
後藤医院	〃	〃	接種する日の前日	82-6690
道又医院	〃	午前8時半～11時	随時（電話で予約）	82-3522



献血は気軽にできるボランティア

あなたの思いやりが 尊い生命を救います

移動採血車「まごころ号」が来町します。これからの輸血用血液の安全確保と安定供給を続けていくためには、皆さんの理解と行動が必要です。ご協力いただける方は、直接会場へお越しください。

▽期日 四月十五日（火）
▽場所と時間 役場前：午後一時～二時半 JR 陸中山田駅前：午後三時～四時半

△問い合わせ 役場保健福祉課（内線一六一）へどうぞ。

温かい善意に感謝

昨年二月から今年二月まで行われた献血では、延べ四百十六人の方からご協力をいただきました。その中で、初回から十回ごとの献血者を紹介します。

◆初回 佐藤静、箱石恭利、佐々木栄子、苅谷有希、中村愛、倉澤一之、佐々繁美、刈屋健郎、東海林久子、貫洞雄一郎、中村

薫、大川卓也、五十嵐俊介、鈴木昌子、菊地彩美、佐藤幸榮、上野光、鈴木季理子、佐藤香織、佐野隆志、佐々木健、井筒誠二、伊藤直子、木村智、吉田季子、阿部桃子、野田賀子、山崎哲男、長山勇希、東美佳、鳥居寛、山崎一明、千代川美穂、荒田誠、佐々木英利、箱石亜由美、赤松沙哉香、木村志保子、上林恵

◆十回 佐藤康宏、佐々木のつ子、溝上裕教、福士裕子、上林禎久

◆二十回 中村善彦、昆野浩子、木戸脇英一、佐々木正

◆三十回 柳澤光正

◆四十回 大川育男

《敬称略》

真心こもった献血にご協力を

おしらせ

INFORMATION

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス <http://www.town.yamada.iwate.jp/>



まちで出会ったかわいい笑顔

町の臨時職員を 一般公募します

- 町では期限付臨時職員を募集します。選考方法は書類審査(履歴書)と面接です。
- ▷職種 臨時児童指導員
 - ▷募集人員 2人(週30時間勤務職員と週40時間勤務職員の各1人)
 - ▷応募資格 町内に住所があり、保育士または教諭の資格のある人
 - ▷勤務形態と賃金 週30時間勤務…時給800円 週40時間勤務…日額6,400円～6,900円
- ※どちらも週5日勤務です。
- ▷任用期間 4月14日～9月30日(必要がある場合には、1回の更新があります)
 - ▷勤務場所 町立児童館
 - ▷申し込み方法 役場町民課、役場各支所に備え付けてある履歴書に必要事項を記入して申し込んでください。
 - ▷申込期限 4月7日
 - ▷申込先・問い合わせ 役場保健福祉課(内線134)へどうぞ。

4月の町長面談日

- とき 4月21日(月)
午前10時～正午
- ところ 役場4階特別応接室
- ※面談希望の人は役場総務課内線413へご連絡ください。

予備自衛官補の 採用試験を実施

有事の際の後方支援や災害時などに出動する予備自衛官補を募集します。

一般公募

▷受験資格 平成15年7月1日現在の年齢が18歳から33歳までの人

▷試験地 岩手県

▷試験内容 筆記試験、口述試験、適性検査、身体検査

技能公募

▷受験資格 平成15年7月1日現在の年齢が18歳から52歳までの人で、次の技術関連国家免許を有する人です。▶衛生▶語学▶整備▶情報処理▶通信▶電気▶建設

▷試験地 宮城県

▷試験内容 筆記試験、個別面接、適性検査、身体検査

◇試験日 4月19日から21日までの1日間

◇申込期限 4月11日

◇申込先・問い合わせ 自衛隊宮古募集事務所(☎63-3881)へどうぞ。

海上保安学校で 学生募集します

▷受験資格 昭和54年4月2日以降に生まれた人で、高校卒業以上の人(今年9月卒業見込みの人も含みます)

▷試験日 5月25日(日)

▷試験地 盛岡市

▷試験内容 教養試験、作文

▷申込期限 4月10日

▷願書の請求先・問い合わせ 釜石海上保安部(〒026-0012 釜石市魚河岸1-2 ☎0193-22-3820)へどうぞ。

行政相談あります

- とき 4月17日(木)
午前10時～正午
- ところ 町中央コミセン
- ※行政について納得できないことなどご相談ください。

社交ダンスの基礎 学んでみませんか

社交ダンスサークル「ピボット」では、初心者を対象に社交ダンス講習会を開きます。参加希望の方は、直接会場へお越しください。

▷期日 4月8日、15日、22日、29日(全4回)

▷時間 午後7時～9時

▷場所 町中央公民館小ホール

▷内容 ステップの基礎指導

▷持ち物 革靴または上履き

▷問い合わせ ピボット(福士敏郎☎82-2801)へどうぞ。

生活習慣病の予防 教室に参加しよう

県立宮古病院では、生活習慣病予防教室を開催します。

▷日時 4月10日(木)

午後1時半～

▷場所 県立宮古病院大会議室

▷内容 医師による糖尿病予防の講話、栄養相談、薬相談、血圧測定

▷問い合わせ 県立宮古病院(☎62-4011内線2040)へ。

宮内庁で歌会始の 詠進歌を受け付け

宮内庁では、平成16年歌会始の詠進歌を受け付けます。

▷お題 幸

▷規定 お題を詠み込んだ自作の短歌(一人1首)で、未発表のものに限ります。用紙は習字用の半紙とし、横長に用いて右半分にお題と短歌を、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名(ふりがな)、生年月日、職業をそれぞれ毛筆の縦書きで書いて宮内庁式部職あてに送ってください。

▷締め切り 9月30日

▷送付先・問い合わせ 宮内庁式部職(〒100-8111 宮内庁)へ郵便で送ってください。なお、問い合わせの場合は、返信用封筒を添えてください。

マル学の保険証 4月中に更新を

国民健康保険マル学被保険者の認定を受けている人は、毎年4月に保険証の更新をしなければなりません。マル学は、就学のため親元を離れて生活している学生に、本人だけの被保険者証を交付するものです。卒業などでマル学被保険者の資格を喪失した人も届け出が必要です。該当する人は、4月中に役場町民課または役場各支所で手続きをしてください。

▷持参する物 保険証(親元と学生本人の保険証)、在学証明書または授業料払い込み領収書

▷問い合わせ 役場町民課(内線124)へどうぞ。

各種講座を開催 皆さんの参加を

国際理解講座

国際理解講座が開かれます。

▷日時 4月7日(月)

午後7時～

▷場所 町中央コミュニティセンター郷土資料室

▷内容 講話「オランダの刑事司法・保護活動について」講師・清水誠勝さん(山田町国際交流協会交流員)

▷問い合わせ 山田町国際交流協会(☎82-3651)へどうぞ。

郷土資料読み解き講座

県立図書館では、郷土資料読み解き講座を開催します。

▷期日 4月17日から12月までの全9回(月1回開催)

▷時間 午後1時～2時半

▷場所 釜石市立図書館

▷内容 文政から天保にかけて奥州を旅行した旅芸人富本繁太夫(藤原衆秀)の日記「筆満可勢」の読み解きなど

▷講師 相原康二さん(県立図書館館長)

▷申込先・問い合わせ 4月16日までに釜石市立図書館(☎0193-25-2233)へどうぞ。

おめでとう・おくやみ

2月届け出分（敬称略）
〔出生〕（ ）は保護者名と性別
 ▷山田 佐々木愛斗（紀幸・男）、沢田里奈（剛・女）、佐々木和華（政勝・女）、黒澤さくら（寛・女）、道又凜（城・男）
 ▷船越 佐々木唯斗（健行・男）、田畑璃玖（文人・男）、佐々木友花（猛・女）
 ▷田の浜 佐藤風（辰也・女）
 ▷織笠 中村大拓（悦郎・男）、木村春琉（浩・男）
 ▷大沢 熊谷恵利（俊一・女）、箱石桃香（智生・女）、箱石慶次朗（進一・男）
 ▷豊間根 佐々木結花（勝彦・女）

〔結婚した二人〕（ ）は住所
 芳賀尚徳（荒川）・平賀めぐみ（花巻市）
 田畑政紀（船越）・佐々木優香（平泉町）
 篠澤利幸（織笠）・菊池陽子（織笠）
 沼崎光景（飯岡）・田中優子（宮古市）
 大久保満弘（長崎）・荒井照恵（北上市）
 梁田智彰（飯岡）・中内絵美（飯岡）
 田中雄太（船越）・佐々木麻美（大浦）
 中倉和也（宮古市）・篠澤直美（織笠）
 田中健（宮古市）・米谷友紀子（長崎）
 下村知信（長崎）・菅野幸子（八幡町）

〔死亡〕（ ）は年齢
 ▷山田 佐々木孝吉（74）、志和壽夫（77）、横田アイ（97）、上林マサ（87）、藤井徳助（88）、佐々木繁（77）、堀谷仁一（80）、坂本昌子（68）
 ▷船越 野呂吉五郎（76）、大窪政次郎（94）、佐々木博（76）
 ▷田の浜 大極功（65）、湊ツル（84）
 ▷織笠 佐々木マツノ（90）、昆秋（68）、昆清吉（77）、佐々木照見（66）、中村勘右衛門（77）、佐々木寅次郎（88）
 ▷大沢 福士シワ（85）、伊藤清道（93）
 ▷豊間根 藤原敏志（46）
 ▷石峠 浦島義吉（66）
 ▷荒川 斎藤正志（48）



松葉理桜（北浜町・太士・女） 星 さくら（中央町・高之・女） 斎藤 緋七（荒川・孝文・女） 細川実莉（田の浜・等・女）



芳賀 智樹（豊間根・章・男）

健やか赤ちゃん登場

毎月掲載します。今月は4月生まれの赤ちゃんです。



内沢 水緒（船越・尚喜・女）



沼崎 響（川向町・博美・男）



佐々木はるひ（織笠・英則・女）



佐藤 佑（山田・匡尚・男）



西川 直哉（船越・晃・男）



齊藤 愛（山田・哲・女）



澤口 梨乃（織笠・直美・女）



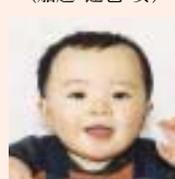
小栗 波穏（船越・達也・女）



中村 隼大（織笠・和弘・男）



鈴木 美桜（八幡町・健司・女）



山内 流星（豊間根・美文・男）



山口 南斗（田の浜・克・男）



堀合 心（山田・隆一・男）



浅梨子大生（船越・晃・男）

一歳になりました
 ※敬称略（ ）内は地区名・保護者・性別です。

町民のうごき

（2月1日～28日）

▷出生……16人 ▷転入……27人
 ▷死亡……30人 ▷転出……23人

▷人口…21,501人（今月減10人）
 男…10,329人 女…11,172人
 ▷世帯数……7,268世帯

ピンボケ

◆意外と悩みの種だったピンボケも、これが最後になりました。仕事での失敗や身の回りの出来事など、書き上げた数は今回を含め四十七。今までのものを読み返すと、恥ずかしさばかりが込み上げてきます。広報マンとして駆け回った四年間、記事が書けないことにいら立ちを感じた時もありましたが、取材を通じて多くの人と出会い、喜びと感動を分かち合うこともできました。これまで取材に協力してくださった町民の皆さんに、今はただ感謝、感謝…。そしてここまで支えてくれた多くの方々にも同じ気持ちです。貴重な経験をさせてもらった広報にも感謝。どうもありがとうございました。義

◆次号からは、わたしと新任の（優）で広報作りが始まります。今号から紙面が一部リニューアル。広報担当の気持ちも新たに、親しまれる広報紙づくりを心掛けますので、よろしくお願ひします。

幸